



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月27日

上場会社名 株式会社幸楽苑ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7554 URL <http://www.kourakuen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新井田 傳
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 武田 典久 (TEL) 024-943-3351
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	28,481	△1.4	375	△43.0	537	△20.1	200	△18.9
28年3月期第3四半期	28,888	1.6	660	△2.5	672	△12.8	247	△11.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 262百万円(△10.9%) 28年3月期第3四半期 294百万円(△8.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	12.68	12.63
28年3月期第3四半期	15.14	15.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	23,894	7,248	30.2
28年3月期	23,608	9,499	40.1

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 7,218百万円 28年3月期 9,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年3月期	—	10.00	—		
29年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,594	△1.6	85	△90.2	208	△75.6	△334	—	△21.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	16,774,841株	28年3月期	16,714,541株
29年3月期3Q	1,965,569株	28年3月期	265,569株
29年3月期3Q	15,842,148株	28年3月期3Q	16,372,385株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	8
(1) 販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年12月31日まで)におけるわが国の経済は、雇用・所得環境に改善がみられるなど、緩やかな景気回復基調にあるものの、個人消費は伸び悩み、海外経済の不安定要素も高まり、先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、慢性的な人手不足や人件費の高騰、消費者の節約志向の高まりから、業種・業態を超えた獲得(顧客・人材)競争の激化により厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、中長期的な経営戦略を踏まえ、長期的かつ安定的な企業価値の向上を図ることを企業目的として、『中期経営計画の推進による構造改革元年』を行動目標として、積極的な新規出店を継続するとともに、新たな業態と商品の開発、品質(商品・サービス)改革の強化を推進してまいりました。また、店舗での異物混入による問題を受け、お客様からの信頼回復を最優先課題として、食の安全・安心の実現と危機管理体制の強化を図ってまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、当問題により既存店売上高(第3四半期)は9.4%(10月6.4%、11月15.6%、12月6.6%)減少し、売上高は28,481百万円(前年同期比1.4%減)となりました。この売上高の減少に伴う利益の減少に加え、直接的な費用及び再発防止対策費用等が発生いたしました。この結果、営業利益375百万円(同43.0%減)、経常利益537百万円(同20.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益200百万円(同18.9%減)となりました。また、当第3四半期連結会計期間末のグループ店舗数は547店舗(前年同期比9店舗増)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであり、金額については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んで表示しております。

① ラーメン事業

ラーメン事業においては、「価格」より「価値」を重視し、出店地域を4地域に区分し、地域特性を活かした商品政策を推し進めてまいりました。特に、北海道・東北・関東地域においては、味噌の旨みを最大限に引き出した特性スープと調理方法を変更した地域限定商品「味噌野菜らーめん」等を順次導入するとともに、商品イメージに沿った店舗外観・内装のリニューアルを162店舗(第3四半期107店舗)で実施いたしました。また、「店長サービス強化研修」に加え、「クオリティー強化研修」等による店舗サービス及びクオリティーの向上を図り、客数及び客単価の改善に努めてまいりました。

店舗展開につきましては、ドミナントエリアの強化を図るため、東北12店舗、関東10店舗の出店を含め「幸楽苑」29店舗(ロードサイド13店舗、ショッピングセンター内フードコート15店舗、ビルイン1店舗)を出店するとともに、スクラップ・アンド・ビルド2店舗、スクラップ12店舗(国内9店舗、海外3店舗)を実施いたしました。これにより、店舗数は、直営店527店舗(前年同期比7店舗増)となり、地域別では国内527店舗、業態別では「幸楽苑」527店舗となりました。

この結果、売上高は27,801百万円(前年同期比1.2%減)となり、営業利益は1,722百万円(同16.2%減)となりました。

② その他の事業

その他の事業は、フランチャイズ事業(ラーメン業態のフランチャイズ展開)、その他外食事業(和食業態の店舗展開)、損害保険及び生命保険の代理店業務、広告代理店業務を行っております。

フランチャイズ事業につきましては、海外直営店舗のライセンス契約を2店舗で実施したことにより店舗数は18店舗(国内16店舗、海外2店舗)となり、業態別では「幸楽苑」18店舗となりました。その他外食事業につきましては、店舗数は直営店2店舗、業態別では「とんかつ伝八」2店舗となっております。

この結果、その他の事業の売上高は1,252百万円(前年同期比3.0%減)となり、営業利益は195百万円(同12.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて170百万円減少し、4,374百万円となりました。これは、現金及び預金が169百万円、流動資産「その他」に含まれる繰延税金資産が251百万円減少し、売掛金が114百万円、たな卸資産が64百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて456百万円増加し、19,520百万円となりました。これは、建物が259百万円、リース資産が362百万円増加し、投資その他の資産「その他」に含まれる建設協力金が82百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて286百万円増加し、23,894百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,816百万円増加し、9,417百万円となりました。これは、買掛金が158百万円、短期借入金が2,300百万円、流動負債「その他」に含まれる未払金が173百万円増加し、関係会社整理損失引当金が236百万円、流動負債「その他」に含まれる未払消費税等が566百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて719百万円増加し、7,228百万円となりました。これは、長期借入金が410百万円、固定負債「その他」に含まれるリース債務が253百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2,536百万円増加し、16,646百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2,250百万円減少し、7,248百万円となりました。これは、利益剰余金が111百万円減少し、自己株式が2,295百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成29年1月13日公表の業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,972,567	2,803,137
売掛金	213,919	328,917
たな卸資産	284,894	349,243
その他	1,073,118	892,741
流動資産合計	4,544,500	4,374,040
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,157,557	6,416,602
土地	3,954,241	3,954,241
リース資産(純額)	3,553,136	3,915,950
その他(純額)	986,680	953,603
有形固定資産合計	14,651,616	15,240,398
無形固定資産	158,972	157,079
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,168,308	2,186,992
その他	2,086,608	1,937,667
貸倒引当金	△1,250	△1,325
投資その他の資産合計	4,253,666	4,123,334
固定資産合計	19,064,254	19,520,812
資産合計	23,608,755	23,894,852
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,255,484	1,414,356
短期借入金	-	2,300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,436,626	1,449,126
未払法人税等	196,137	30,989
店舗閉鎖損失引当金	44,174	15,781
関係会社整理損失引当金	250,434	14,326
その他	4,417,472	4,192,585
流動負債合計	7,600,330	9,417,167
固定負債		
長期借入金	3,276,586	3,686,616
退職給付に係る負債	66,959	72,553
資産除去債務	739,220	782,911
その他	2,426,299	2,686,801
固定負債合計	6,509,065	7,228,883
負債合計	14,109,396	16,646,051

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,949,379	2,988,273
資本剰余金	2,945,810	2,984,703
利益剰余金	4,015,105	3,903,421
自己株式	△321,162	△2,616,162
株主資本合計	9,589,133	7,260,235
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,818	12,720
為替換算調整勘定	29,410	66,881
退職給付に係る調整累計額	△157,711	△121,788
その他の包括利益累計額合計	△103,482	△42,185
新株予約権	13,708	30,751
非支配株主持分	-	-
純資産合計	9,499,358	7,248,801
負債純資産合計	23,608,755	23,894,852

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	28,888,684	28,481,932
売上原価	7,896,897	7,619,396
売上総利益	20,991,787	20,862,535
販売費及び一般管理費	20,331,536	20,486,595
営業利益	660,250	375,940
営業外収益		
受取利息	13,910	10,096
固定資産賃貸料	223,425	296,911
協賛金収入	51,550	265,450
その他	87,407	58,776
営業外収益合計	376,292	631,235
営業外費用		
支払利息	68,873	63,634
固定資産賃貸費用	205,405	261,762
その他	89,417	144,387
営業外費用合計	363,696	469,784
経常利益	672,847	537,390
特別利益		
投資有価証券売却益	51,767	-
関係会社整理損失引当金戻入額	-	79,521
その他	6,260	31,644
特別利益合計	58,027	111,166
特別損失		
減損損失	71,516	33,288
事故対策費	-	56,379
その他	102,054	44,448
特別損失合計	173,570	134,116
税金等調整前四半期純利益	557,304	514,439
法人税、住民税及び事業税	193,260	63,710
法人税等調整額	116,140	249,831
法人税等合計	309,400	313,541
四半期純利益	247,903	200,898
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	247,903	200,898

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	247,903	200,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,828	△12,097
為替換算調整勘定	26,830	37,470
退職給付に係る調整額	16,775	35,923
その他の包括利益合計	46,434	61,297
四半期包括利益	294,337	262,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	294,337	262,195
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年7月29日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,700,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,295百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が2,616百万円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは「ラーメン事業」のみであり、セグメント情報の開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

① 品目別販売実績

(単位：千円)

品目	期別	前第3四半期		当第3四半期		(参考)前期		
		自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	自 平成27年4月1日 至 平成27年3月31日	自 平成27年4月1日 至 平成27年3月31日	
		売上高	百分比	売上高	百分比	売上高	百分比	
直営店売上	国内直営店	ラーメン類	13,566,752	47.0	12,436,601	43.7	17,687,546	46.3
		セット類	10,553,256	36.5	11,983,695	42.1	14,355,460	37.6
		ギョーザ	2,244,911	7.8	1,768,817	6.2	2,888,989	7.6
		ごはん類	622,494	2.1	530,070	1.9	806,829	2.1
		ドリンク類	625,875	2.2	621,722	2.2	802,226	2.1
		うどん・和食類	80,478	0.3	77,566	0.3	106,270	0.3
		その他	428,781	1.5	408,357	1.4	556,756	1.5
		小計	28,122,550	97.4	27,826,832	97.8	37,204,079	97.5
	海外直営店	183,442	0.6	121,469	0.4	241,594	0.6	
	計	28,305,992	98.0	27,948,302	98.2	37,445,673	98.1	
F C店等材料売上		480,623	1.7	439,863	1.5	632,714	1.6	
ロイヤリティ収入		61,346	0.2	56,612	0.2	80,261	0.2	
その他		40,722	0.1	37,153	0.1	47,688	0.1	
合計		28,888,684	100.0	28,481,932	100.0	38,206,338	100.0	

(注) 1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。

2. 海外の連結子会社KOURAKUEN(THAILAND)CO.,LTD.の決算日は12月31日のため、「海外直営店」の売上高については9月30日現在で記載しております。

3. 千円未満は切り捨てて表示しております。

② 地域別販売実績

(単位：千円)

地域別	期別	前第3四半期			当第3四半期			(参考)前期		
		自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	自 平成27年4月1日 至 平成27年3月31日	自 平成27年4月1日 至 平成27年3月31日	自 平成27年4月1日 至 平成27年3月31日
		売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数
			%	店		%	店		%	店
北海道		376,700	1.3	12	364,464	1.3	11	507,841	1.4	11
東北		7,514,359	26.5	117	7,630,846	27.3	129	9,912,083	26.5	117
関東		14,767,564	52.2	270	14,502,614	51.9	272	19,564,715	52.3	268
東海		2,725,584	9.6	57	2,508,538	9.0	54	3,607,165	9.6	55
北陸甲信越		1,947,010	6.9	41	1,947,284	7.0	41	2,563,053	6.8	40
関西		594,881	2.1	14	549,823	2.0	14	777,136	2.1	13
中国・四国		196,448	0.7	5	323,233	1.1	8	272,083	0.7	5
海外		183,442	0.7	5	121,469	0.4	0	241,594	0.6	6
計		28,305,992	100.0	521	27,948,275	100.0	529	37,445,673	100.0	515

(注) 1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。

2. 海外の連結子会社KOURAKUEN(THAILAND)CO.,LTD.の決算日は12月31日のため、「海外」の売上高及び期末店舗数については9月30日現在で記載しております。

3. 千円未満は切り捨てて表示しております。